

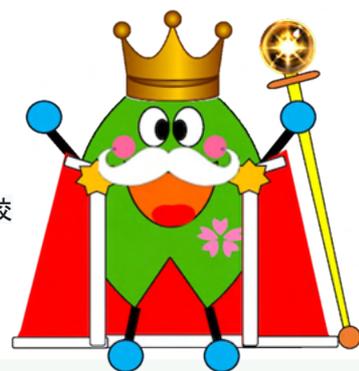


令和4年度 2月発行 | Renewal 第6号

希望の風

春の風小学校ニュースレター

練馬区立光が丘春の風小学校
保護者と教職員の会
発行責任者 平尾 真



今号のテーマ：

学芸会

3年ぶりの開催となった学芸会。子ども達は本番に向けてたくさん練習をしてきました。

迎えた本番当日は、一生懸命演じる子ども達の姿に興奮と感動の一時でした。



3年 ほんとうの宝ものは

春の風小体育館で行われた「世界宝ものコンクール」に各国の代表者が集まりました。

どんな「宝もの」が集まったのでしょうか。

月の水、お年寄り、ダイヤモンド、働く人、魔法の絨毯、はるかぜちゃん、パワーみなぎる薬、子ども達。8つの国が様々な宝ものを披露し、審査が行われました。

みんなに愛されるマスコット、ハルカゼ王国のはるかぜちゃんはもちろん合格です！

劇では、疑い、共感、喜びの感情をユーモラスに演じました。

「ほんとうの宝もの」とは何か。

働く人への感謝、お年寄りの経験や功績、未来を創る子ども達、夢を持つことの大切さに気づかせてくれました。



2年 スイミー



赤色の体の兄弟の中で1匹だけ黒くて泳ぎの得意なスイミー。

兄弟たちはマグロに食べられてしまい、スイミーは1人ぼっちに。

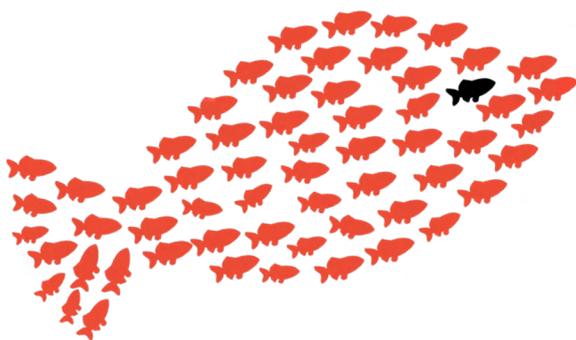
悲しみと寂しさの中、海を旅しているとたくさんの海の生き物に出会います。

スイミーは兄弟に似た赤い魚の仲間たちと協力し、大きな魚となってマグロに立ち向かい…。

スイミーのお話には、海の生き物がたくさん出てきます。

登場する生き物や子ども達の衣装は工夫が凝らされていて、とても面白く目を惹きました。

鑑賞している子ども達からは劇中に拍手や歓声上がり、舞台と観客が一体となるような盛り上がる劇となりました。



のぞみ アラジンとまほうのランプ

優しい心を持つアラビアの青年アラジンが、3つの願いが叶う魔法のランプを手にしたところから始まるストーリー。悪さを企む魔法使いにランプを狙われ、ランプの魔人の力を借りながら共に戦います。カチカチの魔法、ピリピリの魔法、アツアツの魔法、ばくはつの魔法… ユーモアのある魔法合戦が繰り広げられました。

背景の絵や小道具、衣装でもアラビアの世界観を作り込み、観客の手拍子を誘う BGMで会場を盛り上げます。

最後はのぞみ学級全員での合唱。

「正義はいつも強いんだ！」

心を込めた歌声は力強く会場に響き渡りました。



1年 おたまじゃくしの101ちゃん



カエルのお家にかわいいおたまじゃくしが 101匹も生まれました。

みんなで遠足に出かけると、なんと 101（ひゃく
いっ）ちゃんが迷子に...！

探しに行ったお母さんが、お腹をすかせたタガメ、ザリガニに捕まってしまいます。

おたまじゃくしの子ども達が力を合わせてお母さんを助けるお話です。

子ども達がお母さんから離れて、自分たちの力で困難を乗り越えるところが、今の1年生の姿と重なります。初めての学芸会、1人1人役になりきっていて、微笑ましくかわいい演技を見せてくれました。

最後の合唱では子ども達の大きな歌声が会場いっぱいに届きました。



4年 魔界とぼくらの愛戦争

便利な生活と引き換えに進む様々な地球の環境問題。自分たちの事しか考えない身勝手な人間に呆れ果てた魔王。

そんな魔王たちに呪文をかけられ、やる気を奪われた大人たち。

「みんなのことを考える心」「ものを大切に思う心」地球を救うために大切な事に気づいた子ども達が立ち上がります！

劇中歌では、歌に合わせて明るく楽しそうに、怖そうな雰囲気にと上手に歌い分けられていました。

また、振付をしながらの合唱は場を盛り上げ印象的でした。

環境問題について考えさせられるテーマを、心に響く歌を交えて熱演しました。



5年 人間になりたがった猫



「人間なんて自分勝手に愚かな生き物」
ご主人の魔法使いはそう言うけど、本当にそうなの？僕は人間になってみたい！
森で暮らしていた猫のライオネルが魔法で人間の姿になり、町の人々との交流を通じて本当の人間の心を知っていく物語。

役になりきった見事な演技で笑いどころも盛沢山。2階のギャラリーを使った広がりのある展開や、檜の演出は思わず息を呑むほどの迫力です。小道具の準備や照明、大道具の移動も子ども達が協力して行い、仲間の大切さを感じながら劇を作り上げた5年生の姿は、観ている人の心に熱い感動を与えました。

6年 エルコスの祈り



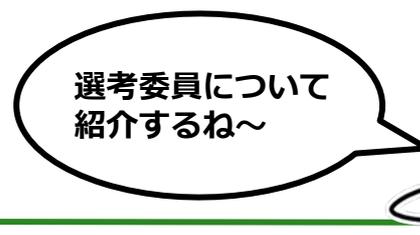
6年生が演じるのは、今から100年後の未来の物語。家庭から見放された落ちこぼれが通うユートピア学園では、厳しい指導が行われていました。そこへ先生としてやってきたアンドロイドのエルコスは、無気力になっていた子ども達を温かい心で励まし、夢を持つことの大切さを教えていきます。

心を込めた演技、息の合った歌とダンス、楽器の演奏や照明まで自分たちで行い、一人一人の努力がステージを彩ります。小学校生活最後の学芸会。力を合わせひとつの作品を作り上げた子ども達の顔は、充実感と未来への希望に満ち溢れていました。



保教の会活動紹介

【選考委員】 次年度役員を選出する大切な役割



選考委員とは、次期執行部を選任するお仕事です。まず、12月の選考会に向けて9月頃から保護者様に役員立候補・推薦用紙などを配布回収を行いました。今回の選考会事前アンケートでは、31名の方々がご協力頂けるとの回答でした。選考会当日は、執行部から活動内容の説明や個人面談を行う事によって、不安な部分を取り除き安心して活動して頂きたいとの思いで進めていきました。すると、保護者様から「やりたい」「この役員ならできます」と快く引き受けて下さり、想像していた役員決めとは違い清々しく気持ちが良い会となりました。振り返ると、資料の配布や回収など大変な事もありましたが、それも良い経験で達成感がある活動なので、皆様もぜひ来年の選考委員へ挙手して頂けたら幸いです。